

BizWorld 2dayプログラム
@ 賀茂波爾神社
活動報告書

◆期間

2023年
7/15(土)~7/16(日)

◆協賛企業

T-LIFE株式会社
株式会社京都紋付
幾久屋久保呉服調整所

Academy of Sports,
Laranja
Kyoto
Good community for people



bizworld.org®
JAPAN

実施概要

◆活動名称

BizWorld 2dayプログラム@賀茂波爾神社

◆期間

2023年7月12日 7/15(土)~7/16(日)

◆主催

特定非営利活動法人 A S . L a r a n j a

◆協賛企業

T-LIFE株式会社

株式会社京都紋付

幾久屋久保呉服調整所

◆協力

・賀茂波爾神社

・BizWorld Japan

CEO 福田若菜

CTO 尾崎健二

認定フェロー フジサカ美和

(米国カリフォルニア州認定幼児/初等教育教員)

・増田隆史 (銀行員役として)

◆参加者

小学3年生~6年生

A S . L a r a n j a : 1 2 名

一般 : 4 名

AS. Laranja × アントレプレナーシップの意義

掲げているクラブミッションをより強固なものとするために2021年より、小学生～高校生を対象に、アントレプレナーシップ教育を展開している。この度、昨年に続き、BizWorld Japanが提供するBizWorldPROというプログラムを、2023年7月15日から7月16日の二日間で、アントレプレナーシップ教育講座を実施した。

AS.Laranja のクラブミッション

1. プロクラブ以上の存在

プロクラブ以上の存在の我々クラブが、全てのスポーツとアスリートを支えてきた誇りを胸に、人々の人生の発展に寄与する。

2. 育み

自らの人生を自らの意思で決定することの出来る「意あるアスリート」の育成をする。

3. フットボール

○ 美しく・人も・自分も・感動して・勝利する。

35年間、ラランジャがフットボールを通じて実践してきた教育は、BizWorld Japanがプログラム内で重要としているスキルとも共通する。京都の子ども達が、フットボールの競技者として、また多くのステージで、お互いを高め合い大きく羽ばたくための、更なる原動力になるプログラムである。

世界に誇る文化遺産都市・京都で、「課題発見・解決力」「チャレンジする力」など、起業家が持つ資質を持ち、未来の予測が難しくなるVUCA時代にも幸せを感じ、新しい価値を創造し、リスクに果敢に挑戦する姿勢を持つ子ども達の育成を目指す。

プログラム紹介

BizWorldPROの主な実績

①「ひょうごスタートアップアカデミー(仮称)」

兵庫県に採択され、起業を志す若者を対象とした「ひょうごスタートアップアカデミー(仮称)」にて県内の県立高校、私立中・高等学校で実施。(下記リンク参照)

<https://prt-times.jp/main/html/rd/p/000000011.000080810.html>

②土佐塾中学校

日本で初めて私立中学校にて実施。

～特徴～

1,世界で公教育に導入されている。

2,ビジネスのプロフェッショナルでもあり、あのテスラ・スカイプ・Twitterの初期投資家を作ったカリキュラムなので専門性も高く、安心して体験できる。

3,プログラム中は、学生自身が主体的に判断し、会社経営をしていくので、あきることなく体験できる。

BizWorld Japanでは、学生に今後最も重要となる21世紀型スキルとして以下の4つのCに取り組んでもらいます。

★Critical Thinking(批判的思考)

★Communication(コミュニケーション)

★Collaboration(協調性)

★Creativity(創造性)



2日間の様子

○コミュニケーション

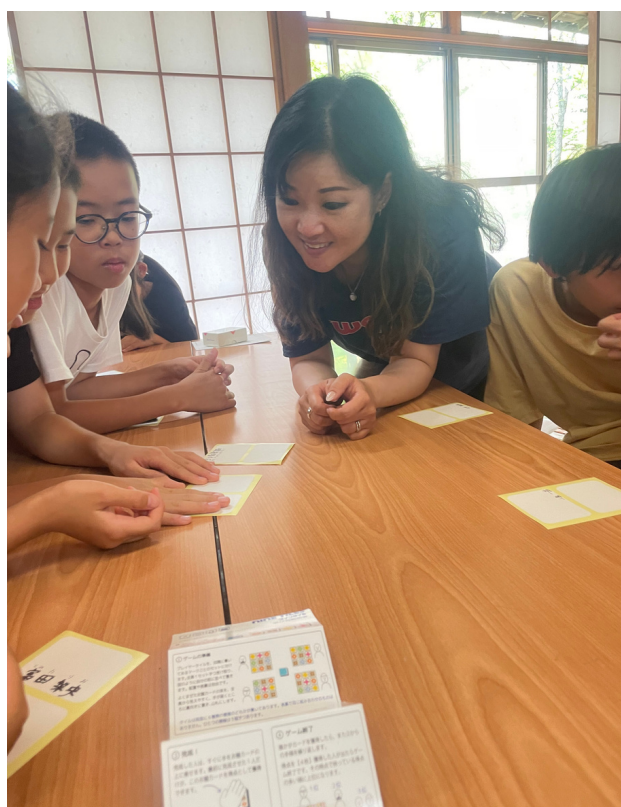
会社経営を通じて「話を聞く」「提案する」サイクルを繰り返し、多くのコミュニケーションを取ることができた。

得意なデザインを通じて、コミュニケーション量が普段よりも圧倒的に多かった子がとても印象的だった。

○批判的思考を！

本物の会社さながらの財務管理を行った！

「銀行員にいくら借りるか?!」「商品をいくらで売るか?」などチームで考えることは、批判的な思考を常に求められた。チームで楽しくコミュニケーションをとっての会社経営となった！



ブレスト中！



「好き！」を仕事に！

2日間の様子

○デザイン

今年の商品は「はがき」

ご協賛企業の株式会社京都紋付・幾久屋久保呉服調整所に頂きました、正絹の反物、着物の端切れで子ども達が自由にデザイン！
刺繍部分のデザインを使ったり、複数のハガキを重ねてデザインが完成する商品を作ったり、子ども達のアイデアが形になった！



賀茂波爾神社の鳥居をデザインに！



どの生地を商品に使うか？



マーケティングをデザインに活かす

2日間の様子

○銀行員へのピッチ

30年間銀行にお勤めで、融資担当の方に、ボランティアとしてお越し頂いた。

昨年度経験した子は、堂々とした立ち振る舞いで「自社の強み」を話す姿は大変逞しかった。

○「株価?」「経費?」

株価の変動や利益の方程式などの、ビジネス基礎を学んだ。

わからないことは子ども達から多くの質問があり、知識にも興味関心がある子が多かった。



ランチタイム



銀行員・VCにピッチチャレンジ

2日間の様子

○CM撮影

マーケティングでは、実際にCM撮影を行った。

実際のCMはこちら↓

<https://youtu.be/ComjMaNpsIQ>



参加者の声

○6年生Tさん

イベントで初めて会う子とも仲良く活動できて嬉しかった！
特にCM撮影では、一致団結した！

○5年生Sさん

ピッチでどのように交渉するかを学べた。
ピッチで困った時に仲間が助けてくれたことがとても嬉しかった！

○6年生Tさん

商品販売の値段が安かったなので、たくさん売れたけど利益はそれほど伸びなかった。
次回行うときは、マーケティングと商品販売価格を考えたい。

○保護者S様

17時間のセッションがあれば、ぜひ参加したい！子どもだけでなく、私も参加したい、素晴らしいプログラムだと思いました！

本プログラムを受講したことのあるお子様も8名いたが、そのお子様含め、全てのお子様が「楽しかった！」と再受講を希望してくれた。
再受講しても、新たな発見があるプログラムであると改めて実感した。
